

各位

会社名 株式会社マネーパートナーズグループ
 代表者名 代表取締役社長 福島 秀治
 (コード番号: 8732 東証プライム市場)
 問合せ先 経営管理部長 宇留野 真澄
 (TEL. 03-4540-3804)

2023年2月次 月次概況 (速報) のお知らせ

2023年2月次の当社グループの月次概況 (連結ベース) を下記のとおりお知らせいたします。なお、営業収益及び外国為替取引預り証拠金は速報値であるため、決算発表時の数値と異なる場合があります。

記

年 月	2022年3月期											
	2021年									2022年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
営業収益 (単位: 百万円)	445	403	430	395	387	470	430	429	589	394	396	550
外国為替取引高 (単位: 百万通貨単位)	72,253	82,478	73,411	92,739	76,532	78,411	90,593	95,217	66,099	73,976	82,802	134,241
外国為替取引口座数 (単位: 口座)	342,801	343,397	343,817	344,134	344,314	344,522	344,755	345,482	346,625	347,287	347,437	347,991
外国為替取引預り証拠金 (単位: 百万円)	58,635	56,276	56,581	56,671	56,468	56,284	55,503	54,426	53,911	54,402	53,808	55,068
一般顧客	57,068	54,786	54,965	55,027	55,065	54,825	54,090	52,988	52,409	52,848	52,151	53,306
金融法人 (BtoB)	1,567	1,489	1,616	1,644	1,403	1,459	1,412	1,438	1,501	1,554	1,657	1,761
マネパカード口座数 (単位: 口座)	161,712	161,526	161,301	161,091	160,964	160,800	160,701	160,574	160,390	159,994	159,566	159,097

年 月	2023年3月期											
	2022年									2023年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
営業収益 (単位: 百万円)	457	432	500	420	493	468	499	464	575	469	467	
外国為替取引高 (単位: 百万通貨単位)	130,806	139,280	141,401	113,223	119,648	128,574	113,350	127,232	107,703	105,841	85,507	
外国為替取引口座数 (単位: 口座)	348,893	349,810	350,630	351,580	352,358	353,153	354,034	354,921	355,911	357,388	358,445	
外国為替取引預り証拠金 (単位: 百万円)	56,841	56,680	57,597	57,397	58,239	58,842	59,781	58,087	53,578	54,003	54,041	
一般顧客	55,261	55,126	55,939	55,862	56,679	57,382	58,476	56,055	52,006	52,417	52,319	
金融法人 (BtoB)	1,579	1,553	1,658	1,534	1,559	1,459	1,305	2,031	1,572	1,586	1,721	
マネパカード口座数 (単位: 口座)	158,807	158,600	158,387	158,213	158,026	157,844	157,701	157,517	157,440	155,557	155,331	

- (注) 1. 外国為替取引高は、顧客との相対取引による通貨毎の取引高を原通貨単位のまま合計したものであり、円換算は行っておりません。
2. 外国為替取引口座数、マネパカード口座数及び外国為替取引預り証拠金は、それぞれ月末時点の口座数及び残高であります。
3. 2011年8月よりCFD-Metals取引 (差金決済取引) の取扱いを開始しており、CFD-Metals取引における預り証拠金、取引高 (原取引単位を米ドルに換算) 及びこれに伴うトレーディング収益はそれぞれ「外国為替取引預り証拠金」、「外国為替取引高」及び「営業収益」に含めて表示しております。
4. 外国為替取引預り証拠金は、一般顧客からの取引によるものとBtoB取引先である金融法人からの取引によるものを区分して表示しております。
5. 2022年3月より、暗号資産CFD取引 (差金決済取引) における預り証拠金及び取引高 (売買代金を米ドルに換算) はそれぞれ「外国為替取引預り証拠金」、「外国為替取引高」に含めて表示しております。

< 2月次の概況 >

2月の外国為替相場は、米ドル/円については、1ドル=130円台前半で取引が始まり、月初、FOMC後のパウエル議長の「インフレ沈静化のプロセスが始まった」旨の発言を受け、米ドル/円は米長期金利の低下とともに下落し、2日には一時128円台前半の月中安値を付けました。しかし、翌3日には米1月雇用統計やISM非製造業景況指数の良好な結果を受けて米ドル/円は131円台前半まで上昇し、その後も上昇基調で推移し、14日の米CPIの市場予想を上回る結果に米国の金融引き締め長期化が意識されたことや24日の植田日銀新総裁候補が所信聴取にて現在の金融緩和を支持したことなどから更に上昇を続け、米ドル/円は月末には一時136円台後半の月中高値を付け、136円台前半で月末を迎えました。

米ドル/円以外の主要な取扱通貨である欧州・オセアニア通貨については、欧州通貨は円に対して上昇基調で推移した一方、オセアニア通貨は円に対して狭いレンジの中でやや上昇傾向での動きとなりました。

外国為替相場の変動率は、1日の平均値幅が1.431円(前月は1.750円)に縮小した米ドル/円をはじめ、ほとんどの通貨ペアで1日の平均値幅が前月より縮小したことから、全体として前月を下回ったものの、2022年2月下旬のロシアのウクライナ侵攻以降、高い水準が続いています。

このような状況の中、パートナーズFXnanoでは「米ドル/円」、「ユーロ/円」、「豪ドル/円」、「ポンド/円」、「メキシコペソ/円」の計5通貨ペアにて、当社所定の注文数量まで原則24時間スプレッド0.0銭(売買同値)の提示を続行しております(業界初2022年11月16日より標準化して続行中)。また、ゴールデンマネパタイム(17時から27時まで、以下同じ。)において、「米ドル/円」、「豪ドル/円」をはじめとする計16通貨ペアのスプレッドを業界最狭水準で提示するキャンペーンを続行しております。とりわけ、「米ドル/円」については、2月16日から20万ドルまでのお取引でも18時から21時の時間帯において、スプレッド0.0銭(売買同値)の提示を続行しております。

「約定力100%」のパートナーズFXでは、ゴールデンマネパタイムにおいて「米ドル/円」、「豪ドル/円」をはじめとする計16通貨ペアにて、パートナーズFXnanoに次ぐ業界最狭水準のスプレッドを提示するキャンペーンを続行しております。とりわけ、「米ドル/円」と「メキシコペソ/円」については、ゴールデンマネパタイムを大幅に拡大して「米ドル/円」は9時から27時までの計18時間、「メキシコペソ/円」は14時から27時の計13時間で続行しております。

これらに加えて、2022年10月に新通貨ペアリリース記念として始めたデジタルギフトキャンペーン(新規/決済のいずれか1回以上のお取引で、もれなくデジタルギフトをプレゼント)を拡充し、パートナーズFX(2月6日から追加)及びパートナーズFXnanoの「米ドル/円」、「豪ドル/円」など計14通貨ペアで続行しております。

さらに、パートナーズFXではキャッシュバック対象時間中の「米ドル/円」、「ポンド/円」、「豪ドル/円」、「ユーロ/円」、「トルコリラ/円」の計5通貨ペアにおける新規・決済約定数量の合計に対して、指値注文・ストリーミング注文ごとにキャッシュバックするキャンペーンを続行しております。

また、2022年10月24日より、「人民元/円」、「米ドル/人民元」(パートナーズFXのみの取扱)、「ノルウェークローネ/円」、「イスラエルシェケル/円」の計4通貨ペアの取扱を開始しております。とりわけ「人民元/円」においてはゴールデンマネパタイムにおけるスプレッドを業界最狭水準の「0.4銭」で提示し、スワップポイントでも取扱開始以来、最高水準のスワップポイントを付与しております。なお、「イスラエルシェケル/円」のお取引ができるのはマネーパートナーズのみ(※)となります。

※一般社団法人金融先物取引業協会2022年6月末時点会員137社、特別参加者4社を調査

これらの結果、外国為替取引高は、前月比19%減少の855億通貨単位となりました。営業収益は、トレーディング損益が前月と同水準となり467百万円となりました。外国為替取引預り証拠金は一般顧客分が減少、金融法人分が増加となり、全体では前月比37百万円増加の54,041百万円となりました。

以上